



Press Information

VPR22-001
2022年1月12日(水)

「T-Cross」、2021 年年間登録台数 輸入車 SUV カテゴリーで 2 年連続第 1 位を獲得 クロスオーバーSUV「T-Roc」も 2021 年同カテゴリーにて第 2 位



コンパクト SUV「T-Cross」



特別仕様車「T-Roc Black Style」

フォルクスワーゲン ジャパン（東京都品川区：ブランドディレクター アンドレア カルカーニ）は、フォルクスワーゲンの SUV シリーズの中で最も小さなコンパクト SUV「T-Cross（ティークロス）」の 2021 年（1 月～12 月）における登録台数が 9,159 台*となり、昨年に続いて輸入車 SUV カテゴリーにおいて 2 年連続第 1 位を獲得しました。また、クロスオーバーSUV「T-Roc（ティーロック）」は、2021 年（1 月～12 月）における登録台数が 7,241 台*となり、輸入車 SUV カテゴリーにおいて「T-Cross」に次いで第 2 位となっています。

**各メーカーが SUV としてカテゴリ化したものを日本自動車輸入組合（JAIA）2021 年年間モデル別 新車登録台数に基づき自社調べ。

「T-Cross」は、コンパクト SUV として日本の道路環境にマッチしたボディサイズによる取り回しの良さやラゲージルームの広さなどの実用性の高さなどが評価されています。2020 年 1 月末より販売を開始し、2020 年の年間登録台数は 8,930 台と輸入車 SUV としてトップの登録台数（自社調べ）を記録。そして昨年は、新グレードの追加や人気オプションのデザインパッケージに新たなカラーバリエーションを追加するなどお客様のニーズに幅広く応えた結果、2 年連続での登録台数第 1 位を獲得いたしました。

「T-Roc」は、クーペのように流麗なボディスタイルを有したスタイリッシュなデザインが特徴なクロスオーバー SUV で、SUV ならではの力強いデザインや見晴らしの良さ、さらに街中での取り回しの良さやスポーティな走りが高く評価されています。2020 年 7 月半ばより販売を開始。昨年は、新たなパワートレインの追加、さらには専用の内外装アイテムを装備しデザイン性や安全性をさらに高めた特別仕様車「T-Roc Black Style」を導入するなど、「T-Cross」同様に商品力を向上させ、多くのお客様にご好評いただいています。

フォルクスワーゲン ジャパンは、「T-Cross」「T-Roc」に、昨年 5 月にマイナーチェンジを施した「Tiguan（ティグアン）」を加えた 3 モデルで SUV シリーズのラインアップを展開することで、引き続き多様化する SUV マーケットのニーズに応じていきます。